

新型インフルエンザ予防接種 補助金制度の充実へ

町の課題を熱く討論

12月定例議会は、12月10日から22日までの13日間の会期で開かれました。

平成21年度一般会計・特別会計補正予算、工事請負契約締結等の11議案、議員提案の5議案・1決議案を審議し、原案のとおり可決しました。一般質問では11人の議員が25項目にわたり

森田町長に諸問題をただしました。

また、12月15日には、テレビ中継による大山町議会初の議会討論会

を開き、大山町にとって重要な課題である「地域自治組織の取り組み」と「地域産業の活性化」

について、熱い討論を交わしました。



新型インフルエンザ予防接種

大山小学校の大規模改修工事等を審議

平成21年度大山町一般会計 補正予算（第5号）

大山小学校大規模改修工事

問 西山富三郎議員

教育委員会は、地域の責任機関である。この根拠、根拠に基づいての提案か。また決意は。

答 狩野教育次長

平成18年の大山町総合計画を作った時から、町内の子どもたちの教育環境をできるだけ良好で同じ状況にしたいという思いで順次進めている。

問 野口昌作議員

債務負担行為（※3ページに解説）900万円の内容は。また、当初予算はどのくらいか。

答 林原学校教育課長

900万円は設計委託料を見込んでいます。設計段階なので、不確

定だが、耐震補強工事に2000万円、改修工事に1億3000万円の予定。改修は、管理棟・教室棟・体育館を予定。

問 鹿島功議員

財政が厳しい中でも、最低限のことはしなければならぬ。

耐震工事は納得するが、大規模改修工事は、発注し、立案された中の結果しか出てこない。こういう提案でいいのか。

答 狩野教育次長

大山町総合計画の中では2億円程度と見込んでいます。厳しい財政状況なので、極力コストを抑え、最低限のこととは行いたい。設計後、工事着手までに再度相談をかけた。

答 森田町長

この提案は、十分な事前説明が不足していた。教育委員会を含めお詫びをする。事業内容は財政と相談し、大規模改修の中で、合併特例債を使い、持ち出しの少ないよう検討を重ね、提案している。

問 岩井美保子議員

大山町総合計画に耐震工事はあるが、大規模改修工事はない。合併特例債もいえば借金。財政は大丈夫なのか。

答 田中総務課長

合併特例債の町の枠は、約100億円の事業費だが、現時点では40数億円の使用状況。新町まちづくり計画や大山町総合計画の中にある事業は、合併特例債を活用している。充当率が95%で交付税措置率が7割。十分な精査により財源充当を行う。

問 杉谷洋一議員

財政上のこともよく